

# 新発田 援護室 TOPIC

## 令和4年度 任期制退職予定隊員就職補導教育

今回は、6月1日(水)、2日(木)の2日間、新発田駐屯地等で行った「令和4年度新発田駐屯地任期制退職予定隊員就職補導教育」をご紹介します。



新型コロナウイルス感染・拡散防止のため、参加隊員には、事前の検温、マスクの正しい着用、手指の消毒等を徹底させ、教育を行いました。



この教育は、高校、専門学校及び大学を卒業後、自衛隊に入隊し、訓練、勤務、営内生活等を通じ、体力、精神力、規律、責任感、行動力、チームワーク等をそれぞれ身に付けた上で、来年3月に任期満了退職を希望する隊員(自衛隊新卒)に対し、職業選択や再就職における必要な知識を付与することを目的に、毎年行っている事業です。教育には、同駐屯地所属7名の隊員が参加し、当該隊員所属の部隊長等が聴講しました。1日目の午前には、同駐屯地において援護課長、新発田援護室長及び予備自衛官室長から、再就職に向けた教育並びに自衛隊援護協会 東京支部 進路相談員から「就職準備」の講話を行いました。特に、新発田援護室長の教育の中では、「任期満了退職隊員の声」(自衛隊援護組織を活用し、「自衛隊新卒」として今春、県内外企業様に就職したOB隊員の近況とアドバイス)を紹介し、隊員の再就職に対する意識改革を図りました。



午後からは、三和エクステリア新潟工場(株)(製造業・燕市)様の協力を得て、企業研修を行いました。隊員は、同社の概要説明、主要製造品の工場見学を通じて、企業様の「生の声」を聞き、企業様が「社員に何を求めているか」を考える切っ掛けとなった様子でした。



2日目は、自己理解の一助とするために職業適性検査を行いました。隊員は、資質・潜在能力的にどんな職業に向いているかを測るため、一生懸命に取り組んでいました。また、ハローワーク新発田様から講師を派遣していただき、「就職活動の進め方」のセミナーを行っていただきました。

## 新発田援護室

〒957-8530  
 新発田市大手町6-4-16  
 TEL : 0254-22-3151  
 E-mail  
[shibata-place-ea@inet.gsdf.mod.go.jp](mailto:shibata-place-ea@inet.gsdf.mod.go.jp)

